資料２-1

「静岡市子ども・子育て・若者プラン」達成状況一覧表　【地域子ども・子育て支援事業】

単位：人日＝延べ利用人数、人回＝延べ利用回数

事業名〔事業概要〕	単位（年）			令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	【参考】令和７年度	令和２年度実績	達成状況評価	担当
利用者支援事業 〔保育コーディネーター：各区子育て支援課に配置し、認定こども園･保育所等の利用に関する相談、情報提供を行う。〕 〔子ども未来サポーター：子育て支援センターに配置し、認定こども園等やその他子育て支援事業全般に関する相談、情報提供を行う。〕 〔子育て世代包括支援センター：妊娠期から子育て期までの、母子保健や育児に関する相談を行い、切れ目ない支援体制を構築する。〕 (1)	か所	量の見込み		18	18	18	18	18			（保育コーディネーター） 各区子育て支援課に保育コーディネーターを配置し、発達が気になる子どもの入所相談等、情報提供をすることができた。 （子ども未来サポーター） 子育て支援センター21か所のうち、12か所に子ども未来サポーターを配置し、各種相談応対や情報提供等を実施した。 （子育て世代包括支援センター） 目標どおり事業を実施した。	子ども未来課 幼保支援課 子ども家庭課
		確保の内容		18	18	18	18	18				
			保育コーディネーター	3	3	3	3	3		３か所		
			子ども未来サポーター	12	12	12	12	12		12か所		
			子育て世代包括支援センター	3	3	3	3	3		3か所		
時間外保育事業（延長保育） 〔保育標準時間認定及び保育短時間認定の在園時に対し、通常の保育時間を超えて保育を実施する。〕 (2)	人	量の見込み		5,873	5,915	5,944	5,989	6,063		受入した子どもの数 4,705人 （公立園1,597人 私立園3,108人）	実施するすべてのこども園において、延長保育のニーズに対応した。また、適正に補助金を交付することにより、事業運営を支援することができた。	幼保支援課 こども園課
		確保の内容		5,873	5,915	5,944	5,989	6,063				
放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ） 〔就労等により昼間家庭にいない保護者に代わり児童の健全な育成を図る。〕 (3)	人（室）	量の見込み		6,353	6,461	6,613	6,726	6,785	6,754	利用希望者5,762人に対し、5,719人(204室）を確保 （令和２年５月１日）	運営定員ベースでは、令和元年度中に新たに整備した公設放課後児童クラブ19室(645人）と民間放課後児童クラブ6室（５クラブ194人）を含む、204室6,684人分を確保した。待機児童数は43人となり、待機児童解消には至らなかったが、待機児童数は前年度比（R元年度：86人）半減しており、利用希望数に対し、概ね必要な事業量の確保が進んでいる。	子ども未来課
			１年生	2,017	2,053	2,102	2,097	2,094	2,041			
			２年生	1,761	1,839	1,890	1,944	1,944	1,943			
			３年生	1,420	1,393	1,452	1,494	1,532	1,533			
			４年生	763	765	753	778	797	814			
			５年生	271	284	284	279	290	295			
			６年生	121	127	132	134	128	128			
		確保の内容		6,231 (204)	6,461 (210)	6,613 (220)	6,726 (230)	6,785 (235)	6,754 (239)			
総合的な放課後子ども対策の推進 （放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体型又は連携型による実施） 〔全児童を対象とした子ども教室に児童クラブの利用児童も参加できるように、同一の小学校敷地内等で両事業を一体的に実施する。〕	校	整備の進め方	児童クラブ	71	71	71	71	71		71校	放課後子ども教室は新たに６校で開設し、放課後児童クラブとの一体的な実施校は10校増えた。目標値は達成していないが、地域人材を生かした体験活動や外部協力団体による体験学習の充実、安全管理や事故対応等の体制整備、学校・放課後児童クラブ・放課後子ども教室の連携強化を行い、より充実かつ安定した運営ができるようになった。そのため、参加児童及び保護者から「放課後の安全な居場所、楽しく活動できる場所」として高評価を得ている（参加児童の満足度約96%）。また、未実施校については開設できるよう支援していく。	子ども未来課 教育総務課
			子ども教室	82	86	86	86	86		81校		
			一体的実施	68	71	71	71	71		67校		

資料２-1

「静岡市子ども・子育て・若者プラン」達成状況一覧表　【地域子ども・子育て支援事業】

単位：人日＝延べ利用人数、人回＝延べ利用回数

事業名〔事業概要〕	単位（年）		令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	【参考】令和７年度	令和２年度実績	達成状況評価	担当
(4) **子育て短期支援事業**（ショートステイ事業）〔児童福祉施設等において短期入所を実施する。〕	人日	量の見込み	252	252	252	252	252		171人日	実施施設３か所において必要に応じた事業実施ができた。	子ども家庭課
	か所	量の見込み	3	3	3	3	3		3か所		
		確保の内容	3	3	3	3	3				
(5) **乳児家庭全戸訪問事業**（こんにちは赤ちゃん事業）〔生後4か月までの乳児がいるすべての家庭を対象に、保健師等が訪問し、相談･助言･情報提供等を行う。〕	人（か所）	量の見込み	4,655	4,581	4,522	4,467	4,423		4,394人（93.7%）	コロナ禍で、家庭訪問を望まない家庭も一部あったが、安定して訪問率を維持している。訪問できない場合は、電話等で対応した。	子ども家庭課
		確保の内容 保健師	60	60	60	60	60				
		確保の内容 赤ちゃん訪問員	8	8	8	8	8				
		確保の内容 助産師（委託）	37	37	37	37	37				
		確保の内容 実施期間・保健福祉センター	9	9	9	9	9				
(6) **養育支援訪問事業その他要保護児童等支援に資する事業**〔養育支援が特に必要であると判断した子育て家庭に対し、専門的資格を有する訪問員等が訪問し、指導･助言･家事援助を行う。〕	世帯数	量の見込み	23	23	23	23	23		訪問世帯数15世帯（訪問員：21人）	必要な世帯に対して実施できた。	子ども家庭課
		確保の内容	訪問員20人程度	訪問員20人程度	訪問員20人程度	訪問員20人程度	訪問員20人程度				
(7) **地域子育て支援拠点事業**（子育て支援センター）〔未就園児とその保護者が気軽に集い、相互交流ができる場所を提供し、また、子育ての不安や悩みの相談･助言等を行う。〕	人回	量の見込み	267,947	262,588	259,908	257,228	254,550		138,186人回21か所	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、４月、５月は施設を閉所し、再開後は、利用者人数及び利用時間制限を実施したことで利用者が減少した。	子ども未来課
	か所	量の見込み	21	21	21	21	21				
		確保の内容	21	21	21	21	21				
(8) **一時預かり事業**〔認定こども園･保育所においては、家庭で保育を受けることが一時的に困難となった乳児･幼児を預かる事業。幼稚園においては、通常の保育時間の前後に預かり保育を行う事業。〕	人日	量の見込み	195,194	189,771	181,364	176,018	172,061		幼稚園利用202,016人日	実施するすべてのこども園において、一時預かりのニーズに概ね対応することができた。また、適正に補助金を交付することにより、事業運営を支援することができた。	幼保支援課 こども園課
		量の見込み 1号認定	17,568	17,079	16,323	15,842	15,485				
		量の見込み 2号認定	177,626	172,692	165,041	160,176	156,576				
		確保の内容	195,194	189,771	181,364	176,018	172,061				
		量の見込み	44,381	43,258	42,133	41,217	40,509		25,304人日 （内訳） 認定こども園4,388人日 私立保育所等6,107人日 センター10,572人日 待機児童園4,237人日	（認定こども園） 実施するすべてのこども園において、一時預かりのニーズに概ね対応することができた。また、適正に補助金を交付することにより、事業運営を支援することができた。 保育者不足による人材確保が課題である。 （センター） 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少した。 （待機児童園） 利用者は減少傾向。ニーズに概ね対応することができた。	子ども未来課 幼保支援課 こども園課
		確保の内容	68,310	67,754	67,205	66,748	66,400				
		確保の内容 認定こども園・保育所等	21,866	21,310	20,761	20,304	19,956				
		確保の内容 中央子育て支援センター	14,800	14,800	14,800	14,800	14,800				
		確保の内容 待機児童園	31,644	31,644	31,644	31,644	31,644				

「静岡市子ども・子育て・若者プラン」達成状況一覧表　【地域子ども・子育て支援事業】

単位：人日＝延べ利用人数、人回＝延べ利用回数

資料２-1

事業名〔事業概要〕	単位（年）			令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	【参考】令和７年度	令和２年度実績	達成状況評価	担当
(9) **病児保育事業、子育て援助活動支援事業**（病児・緊急対応強化事業）〔施設型：子どもが病気中、病気の回復期で集団保育が困難な期間に一時預かりを行う。〕〔緊急サポートセンター事業：病気中・病気の回復期にある子どもの保育や緊急的な預かりを会員相互との連絡・調整等により行う。〕	人日	量の見込み		8,535	8,318	8,104	7,925	7,790		552人日（内訳）施設型：330人日 3か所 緊サポ：222人日 200会員	（施設型）市内３か所（各区１か所）において、病児保育のニーズに概ね対応することができた。（緊急サポート）新型コロナウイルス感染症の影響により利用件数が減少した。	子ども未来課 こども園課
		確保の内容		7,036	7,246	7,456	7,666	7,876				
	人日（か所）	確保の内容	施設型	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500				
				(3)	(3)	(3)	(3)	(3)				
	人日（会員）		緊急サポート	4,536	4,746	4,956	5,166	5,376				
				(216)	(226)	(236)	(246)	(256)				
(10) **子育て援助活動支援事業**（ファミリー・サポート・センター事業）〔子どもの一時的な預かりや移動支援等を会員相互との連絡・調整等により行う。〕	人日（会員）	量の見込み		13,676	13,402	13,129	12,814	12,541		就学児：3,143人日（2,684会員）未就学児：3,990人日（2,394会員）合計：7,133人日（5,078会員）	新型コロナウイルス感染症の影響により、ファミリー・サポート・センターの利用件数が減少した。	子ども未来課
			就学児	6,975	6,835	6,696	6,535	6,396				
			未就学児	6,701	6,567	6,433	6,279	6,145				
		確保の内容		14,430	14,690	14,950	15,210	15,470				
				(1,110)	(1,130)	(1,150)	(1,170)	(1,190)				
			就学児	7,358	7,488	7,631	7,761	7,891				
			未就学児	7,072	7,202	7,319	7,449	7,579				
(11) **妊婦健診**〔母子健康手帳交付時に受診票を交付し、医療機関等への受診を勧奨する。〕	人回	量の見込み		4,638	4,565	4,506	4,451	4,407		4,342人 51,377件（11.83回）	妊婦健診における1人当たりの平均受診回数において、高い水準を維持している。	子ども家庭課
				55,563	54,688	53,981	53,322	52,795				
		確保の内容		【実施場所】全国の協力医療機関【検査項目】子宮底長、腹囲、血圧、浮腫、尿検査、身長、体重、子宮頸がん検診（細胞診）、血液型（ABO血液型・Rh血液型・不規則抗体）、血算、血糖、Ｂ型肝炎抗原検査、Ｃ型肝炎抗体検査、梅毒血清反応検査、風疹ウイルス抗体価検査、トキソプラズマ、HIV抗体、HTLV-1、クラミジア検査、超音波検査、Ｂ群溶血性レンサ球菌(GBS)								
(12) **実費徴収に伴う補足給付事業**〔生活保護世帯に対し、特定教育・保育を受けた場合に保育所等が徴収する日用品や文房具等の購入に要する費用を助成する。〕〔幼稚園（新制度未移行）を利用する低所得世帯及び多子世帯に対し、給食費（副食材料費）を助成する。〕	人	量の見込み		1,001	980	954	936	924		（日用品等）172人（公立58人、私立114人）（給食費）702人（国立11人、私立691人）	対象となるすべての世帯に対して適正に費用を補助することにより、利用者の負担軽減に寄与した。	幼保支援課
			日用品	174	170	166	163	161				
			給食費	827	810	788	773	763				
		確保の内容		1,001	980	954	936	924				
			日用品	174	170	166	163	161				
			給食費	827	810	788	773	763				
(13) **多様な主体の参入促進事業**〔教育・保育施設の運営に新規参入する事業者に対して、事業経験のある者を活用した巡回支援等を行う。〕〔健康面や発達面において特別な支援が必要な子どもを２人以上受入れる私立認定こども園の設置者に対して、職員の加配に必要な費用の一部を助成する。〕	回	量の見込み		5	21	4	0	0		新規参入施設への延べ訪問回数：４回	新規事業者への実施率は100%であり、適切な指導・助言等を行った。	子ども未来課
		確保の内容		5	21	4	0	0				
	人	量の見込み		2	2	2	2	2		なし	対象者がいなかった。	幼保支援課
		確保の内容		2	2	2	2	2				